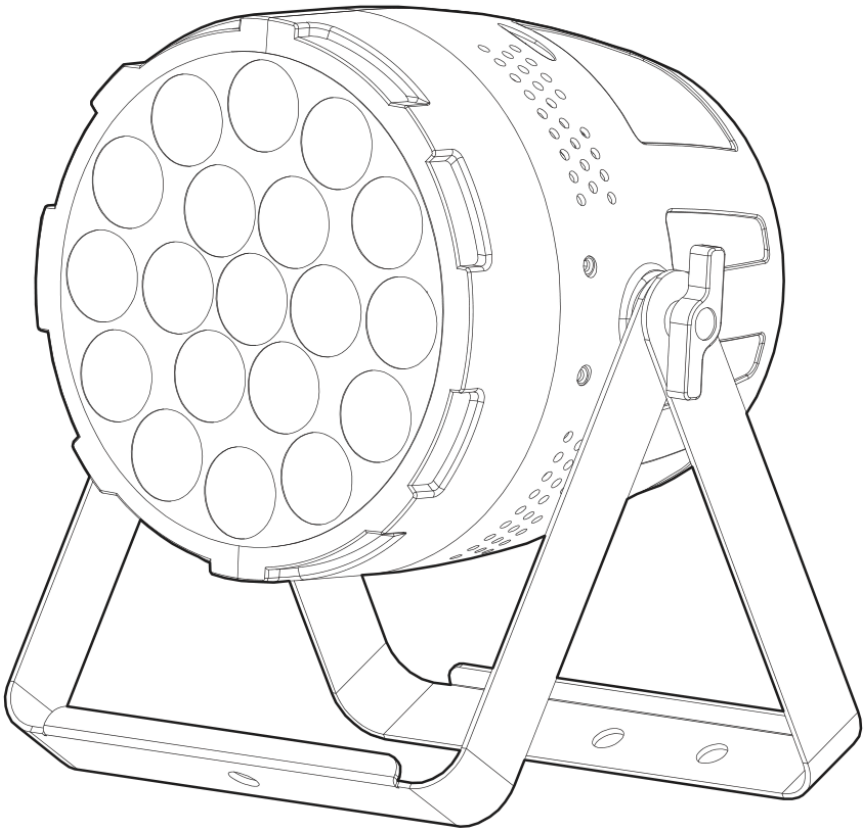
ELIMINATOR LIGHTING

MEGA PAR Z WASH

取扱説明書

日本語版 V1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825　千葉県成田市新泉14-3
TEL : 0476(89)1111　FAX : 0476(89)2222
http://www.soundhouse.co.jp　shop@soundhouse.co.jp

はじめに

Eliminator LightingのMEGA PAR Z WASHをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、15WのRGBW 4-in-1 LEDを19基搭載したウォッシュライトです。電動ズームでビーム角を10°〜60°に調整でき、舞台やクラブ、DJイベントなどで、狭い範囲への照射から広い範囲を均一に照らす演出まで対応します。

ご使用前に本書をよく読み、安全上の注意と操作方法をご確認ください。本書は、必要なときに参照できるよう製品と一緒に保管してください。

開梱時の確認

本製品は出荷前に動作確認を行っています。輸送箱に傷みがある場合は、本体に破損がなく、使用に必要な付属品がそろっていることを確認してください。破損や欠品がある場合は、使用を中止し、返送する前に購入先またはメーカーサポートへご連絡ください。梱包材は可能な限りリサイクルしてください。

主な特長

- 15 W RGBW 4-in-1 LEDを19基搭載。色ムラの少ない混色で均一に照射
- 10°〜60°の電動ズームと0〜100%のリニア調光
- DMX512（10ch／18ch）、プライマリー／セカンダリー、オート、サウンドアクティブ、スタティック、サークルコントロールに対応
- LEDディスプレイと4つの操作ボタンを搭載
- 屋内用（IP20）

安全上の注意

⚠ 警告　感電・火災の防止

- 乾燥した屋内で使用し、雨や湿気にさらさないでください。屋外での使用は保証の対象外です。
- 本体の表面や内部に水などの液体をこぼさないでください。
- 電源コードにすり切れや破損がある場合は使用しないでください。
- 電源プラグの接地端子は取り外したり、折ったりしないでください。
- ケーブルを接続・取り外す前に、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ディマーパック（調光器）に接続しないでください。
- 電源コードは踏まれたり、物に挟まれたりしないように配線してください。特に本体との接続部に注意してください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

設置・取り扱い

- 通気を確保し、壁との間隔を30 cm以上空けてください。
- 暖房機器、ストーブ、アンプなどの熱源から離し、安全で安定した場所に設置してください。
- 本体が破損している場合は使用しないでください。
- カバーを取り外さないでください。カバーを外した状態で使用しないでください。
- ご自身で修理しないでください。本体内部にユーザーが修理できる部品はありません。自己修理を行った場合、保証は無効になります。
- 清掃は本書の「清掃・点検」に従ってください。

点検・修理が必要な場合

次の場合は使用を中止し、販売店、または、サウンドハウスに点検・修理を依頼してください。

- 電源コードまたはプラグが破損した場合
- 本体に物が落ちたり、内部に液体が入ったりした場合
- 本体が雨や水にさらされた場合
- 正常に動作しない場合、または性能に著しい変化が見られる場合

設置方法

⚠ 警告　設置は有資格者が行ってください

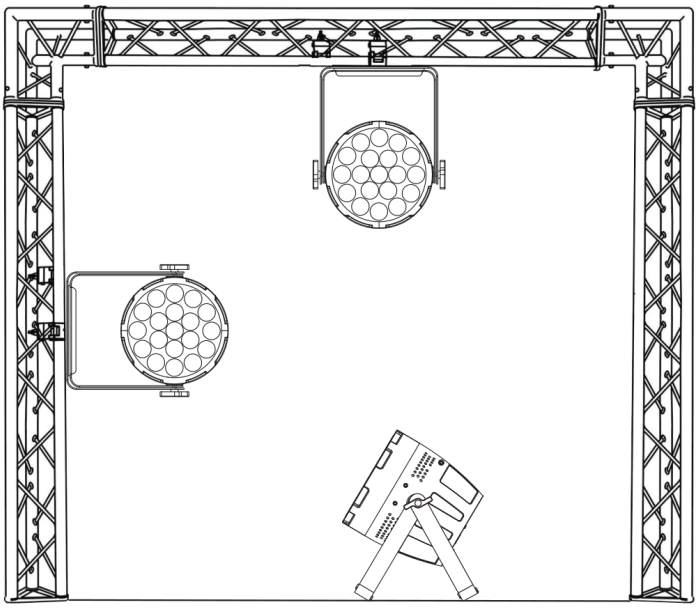
- 設置場所に適用される電気設備・建築関連の法令や規則に従ってください。
- 設置前に、支持構造や設置面が、本体、クランプ、ケーブルおよび付属品の総重量を安全に支えられることを、専門の施工業者に確認してください。設置箇所が本体と取り付けた付属品の総重量を変形せずに支えられるよう、強度に十分な余裕を確保してください。
- 吊り下げ設置には、本体重量に対して十分な余裕のあるセーフティワイヤーなどの二次落下防止器具を必ず使用してください。
- 使用周囲温度は−20〜45 ℃です。通路や客席、関係者以外が手を伸ばして本体に触れられる場所を避けてください。
- 設置、取り外し、点検・整備の際は、機器の真下に立たないでください。
- 吊り下げ設置には、使用荷重の計算、取付部材の選定、本体・部材の定期点検に関する知識と経験が必要です。設置状態は年に1回、専門技術者による点検を受けてください。

設置時の最小離隔距離

対象	最小距離
周囲の物体	0.3 m
可燃物（装飾物など）	1.0 m
照射対象	0.5 m

設置姿勢

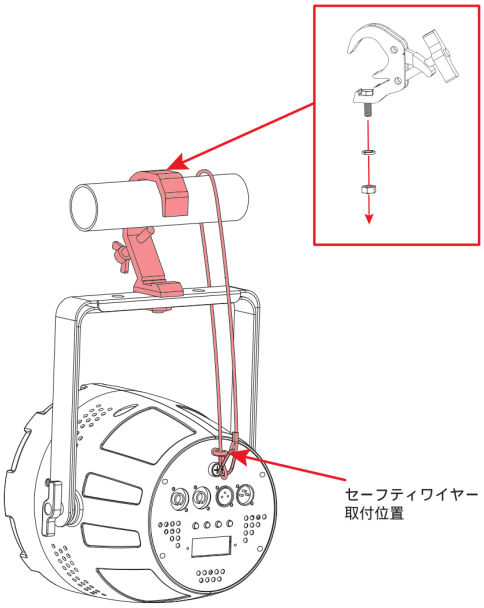
床置き、天井やトラスからの逆さ吊り、トラスへの横向き取り付けができます。



設置方法（続き）

クランプとセーフティワイヤーの取り付け

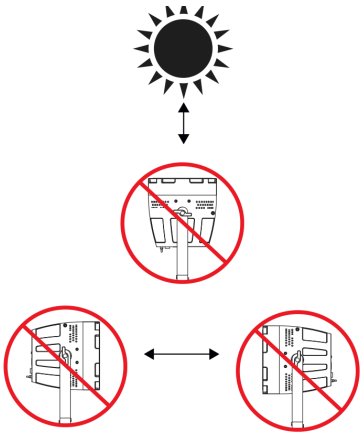
1. クランプの取付穴と、本体の取付ブラケット上部の穴を合わせます。
2. 適合するボルトを両方の穴に通し、対応するナットで確実に固定します。
3. 適切な耐荷重のセーフティワイヤー（別売）を本体背面の取付部に取り付け、支持構造に固定します。



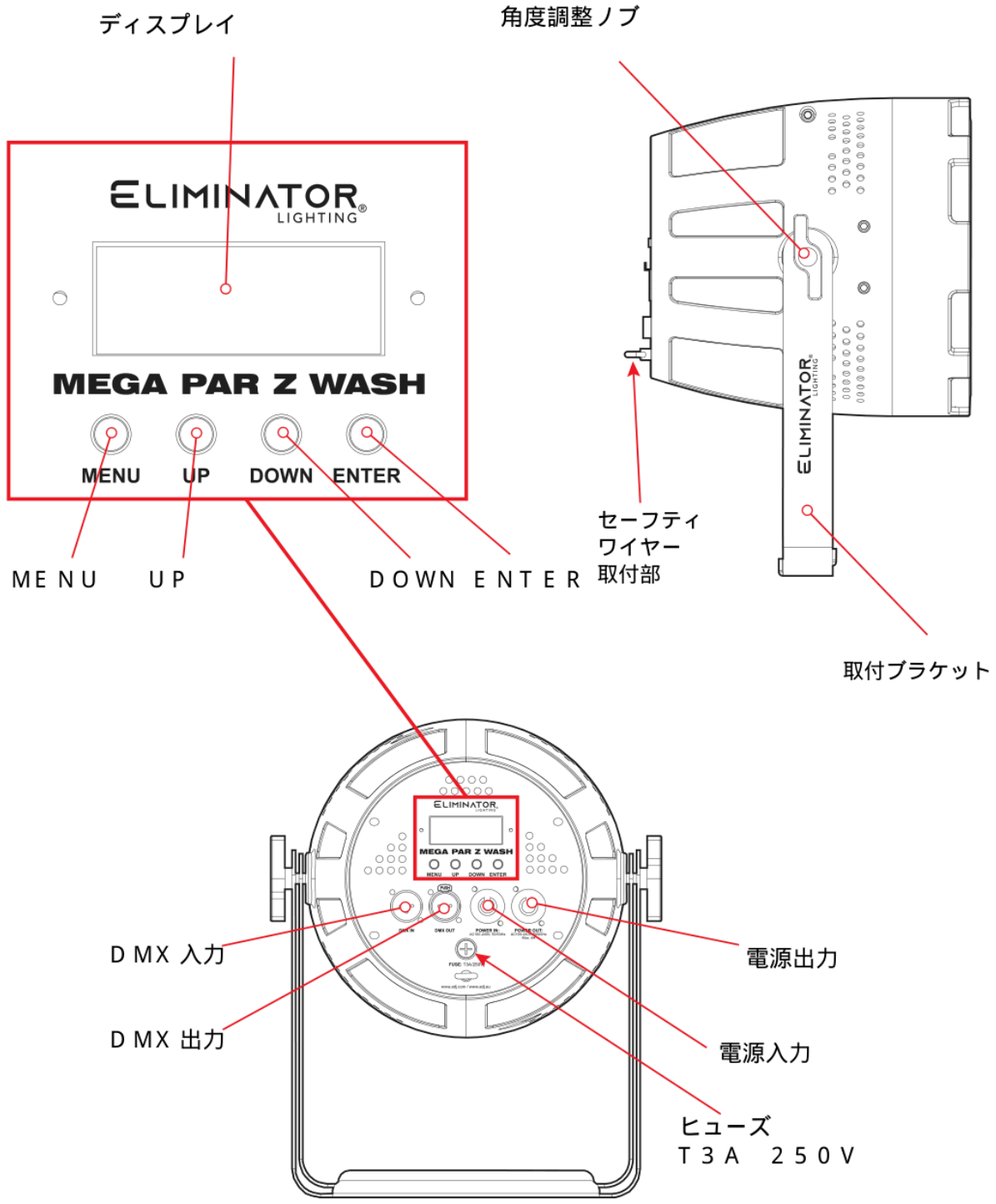
⚠ 吊り下げる場合は、クランプが外れても本体が落下しないよう、必ずセーフティワイヤーを取り付けてください。落下は、重大なけがや機材の破損につながります。

外部からの光による内部損傷

直射日光、他の照明機器やムービングヘッド、レーザーなどの光が筐体や前面レンズに集中すると、レンズやLEDなどの内部部品を焼損するおそれがあります。開梱、設置、運転、屋外での待機中は、前面レンズや筐体に直射日光や強い光が当たらないようにしてください。照明機器のビームをほかの照明機器に直接向けないでください。



各部の名称


ディスプレイ
角度調整ノブ
ELIMINATOR LIGHTING
MEGA PAR Z WASH
MENU
UP
DOWN
ENTER
MENU
UP
DOWN ENTER
セーフティ
ワイヤー
取付部
取付ブラケット
DMX 入力
DMX 出力
電源出力
電源入力
ヒューズ
T3A 250V

システムメニュー

コントロールパネル



- MENU：メインメニューの項目を切り替えます。
- UP／DOWN：サブメニューの項目や設定値を切り替えます。
- ENTER：表示中の項目を開き、設定を確定します。

サブメニューが複数の階層に分かれている場合も、同じ手順で操作します。

表示	設定値／サブ項目	機能
Addr	001〜512	DMX開始アドレス
Chnd	10ch／18ch	DMXチャンネルモード
ShoU	M001〜M127	オートモード。M001〜M011はマクロ、M012〜M127は自動運転
	SP01〜SP15	プログラムの速度（低速 → 高速）
soun	SE01〜SE15	サウンドアクティブの感度
Manu	L000〜L255	ディマーの手動調整
	F000〜F255	ストロボ／シャッターの手動調整
	R000〜R255	赤の手動調整
	G000〜G255	緑の手動調整
	B000〜B255	青の手動調整
	W000〜W255	白の手動調整
	J000〜J255	ズームの手動調整
Fail	Blac	DMX信号途絶時に消灯
	Hold	DMX信号途絶時に直前の状態を保持
Disp	Back → Off／On	バックライトのオフ／オン
	Inve → Off／On	表示反転のオフ／オン
Syst	Ctim → xxx H	現在の動作時間
	Temp → T xx	温度表示
	Soft → Vx.x	ソフトウェアバージョン
	Lime → Ld01〜Ld04	ディマーモード
Test	Yes／No	自動テスト
Mrst	Yes／No	モーターのリセット
Fact	Yes／No	工場出荷時設定に戻す

DMX接続とアドレス設定

DMX-512

DMX-512（Digital Multiplex）は、コントローラーから照明機器に制御信号を送る通信規格です。DMX対応機器を同じラインに接続すると、メーカーや機種が異なる機器も一台のコントローラーから制御できます。

DMXケーブルと配線

コントローラーのDMX OUTから1台目のDMX INへ、1台目のDMX OUTから次の機器のDMX INへ接続します。同じ要領で順に接続し、ケーブルは可能な限り短くしてください。DMXラインは直列に接続し、ケーブルで直接分岐させないでください。

本製品のDMX入出力には3ピンXLRを使用します。ケーブルには、特性インピーダンス110〜120 Ωのシールド付きDMXケーブルを使用してください。ケーブルを製作する場合は、片端をオス、もう片端をメスにします。シールド線をXLRの接地ラグや外装に接触させないでください。短絡や誤動作の原因になります。

3ピンと5ピンの変換

5ピンXLR機器を3ピンのDMXラインに接続するには、下表の配線に対応する変換ケーブルを使用してください。

信号	3ピンXLR	5ピンXLR
コモン（シールド）	1	1
DMX−	2	2
DMX＋	3	3
未使用	—	4、5

DMXラインの終端処理

長いDMXラインでは、最終機器のDMX OUTにターミネーターを挿すと誤動作を抑えられます。ターミネーターは、オスXLRコネクターの2番ピン（DMX−）と3番ピン（DMX＋）の間に110〜120 Ω、1/4 Wの抵抗を接続したものです。

DMX開始アドレスの設定

1. 背面のメニューで「Chnd」を開き、10 Channelまたは18 Channelを選択します。
2. 「Addr」でDMX開始アドレスを設定します。開始アドレスは、本体が受信するDMXチャンネルの先頭番号です。
3. 同じモードと開始アドレスを設定した機器は同じ信号で動作します。個別に制御する場合は、各機器の使用チャンネルが重ならないように設定してください。DMXライン上の接続順は、アドレスに影響しません。

モード	1台目	2台目	3台目	4台目
10ch	1	11	21	31
18ch	1	19	37	55

DMXチャンネル

10chモードではLED全体のRGBWをまとめて制御します。18chモードでは3グループのRGBWを個別に制御できます。

10ch	18ch	DMX値	機能
1	1	000〜255	マスターディマー（0〜100%）
2	—	000〜255	赤（全体、暗 → 明）
3	—	000〜255	緑（全体、暗 → 明）
4	—	000〜255	青（全体、暗 → 明）
5	—	000〜255	白（全体、暗 → 明）
—	2	000〜255	赤 1（暗 → 明）
—	3	000〜255	緑 1（暗 → 明）
—	4	000〜255	青 1（暗 → 明）
—	5	000〜255	白 1（暗 → 明）
—	6	000〜255	赤 2（暗 → 明）
—	7	000〜255	緑 2（暗 → 明）
—	8	000〜255	青 2（暗 → 明）
—	9	000〜255	白 2（暗 → 明）
—	10	000〜255	赤 3（暗 → 明）
—	11	000〜255	緑 3（暗 → 明）
—	12	000〜255	青 3（暗 → 明）
—	13	000〜255	白 3（暗 → 明）
6	14	000〜031	シャッター閉（消灯）
		032〜063	シャッター開（点灯）
		064〜095	ストロボ（低速 → 高速）
		096〜127	シャッター開（点灯）
		128〜159	パルス効果（連続）
		160〜191	シャッター開（点灯）
		192〜223	ランダムストロボ（低速 → 高速）
		224〜255	シャッター開（点灯）
7	15	000〜255	ズーム（照射範囲：広い → 狭い）
8	16	000〜255	LEDマクロの選択（「LEDマクロ」参照）
9	17	000〜255	LEDマクロの速度（低速 → 高速）
10	18	000〜149	機能なし
		150〜255	フォーカス検出のリセット

※ チャンネル仕様は予告なく変更されることがあります。

LEDマクロ

10chモードはチャンネル8、18chモードはチャンネル16でマクロを選択します。マクロの速度は、10chモードはチャンネル9、18chモードはチャンネル17で調整します。

DMX値	マクロ	DMX値	マクロ
000	効果なし	173～196	エフェクト7
001～002	カラー1	197～220	エフェクト8
003～004	カラー2	221～222	エフェクト9
005～006	カラー3	223～224	エフェクト10
007～008	カラー4	225～226	エフェクト11
009～010	カラー5	227～228	エフェクト12
011～012	カラー6	229～230	エフェクト13
013～014	カラー7	231～232	エフェクト14
015～016	カラー8	233～234	エフェクト15
017～018	カラー9	235～236	エフェクト16
019～020	カラー10	237～238	エフェクト17
021～022	カラー11	239～240	エフェクト18
023～024	ストロボ	241～242	エフェクト19
025～026	フェード	243～244	エフェクト20
027～028	ブリージング	245～246	エフェクト21
029～052	エフェクト1	247～248	エフェクト22
053～056	エフェクト2	249～250	エフェクト23
057～076	原文に記載なし	251～252	エフェクト24
077～100	エフェクト3	253～254	エフェクト25
101～124	エフェクト4	255	サウンドアクティブ
125～148	エフェクト5		
149～172	エフェクト6		

※ 057～076の動作は、参照したメーカー英文マニュアル（V1.0）に記載がありません。

プライマリー／セカンダリー設定

1台をプライマリーに設定すると、接続したセカンダリーがその機器の内蔵プログラムに従って動作します。1系統につき、プライマリーは1台です。

1. 各機器の背面にある3ピンXLR端子をDMXケーブルで順に接続します。先頭のプライマリーはDMX OUTのみ、最後のセカンダリーはDMX INのみを使用します。
2. プライマリーのメニューで「ShoU」から「Mxxx」を開き、M001〜M011のいずれかを選択します。
3. セカンダリーにする機器ではLEDマクロを選択しません。接続した機器はプライマリーのプログラムに従って動作します。

電源の連結接続

背面の電源出力から次の機器の電源入力へ電源ケーブルを接続すると、同一機種を連結して給電できます。

⚠ 警告　電源の連結は同一メーカー・同一機種に限ります

電源電圧	最大連結台数
AC 100 V	4台

メーカー指定の上限を超えて連結しないでください。AC 100 Vでの最大連結台数は英文マニュアルに記載がありません。AC 100 Vで連結する場合は、事前にメーカーまたは購入先に確認してください。

清掃・点検

⚠ 警告　清掃やヒューズ交換の前に電源プラグを抜いてください

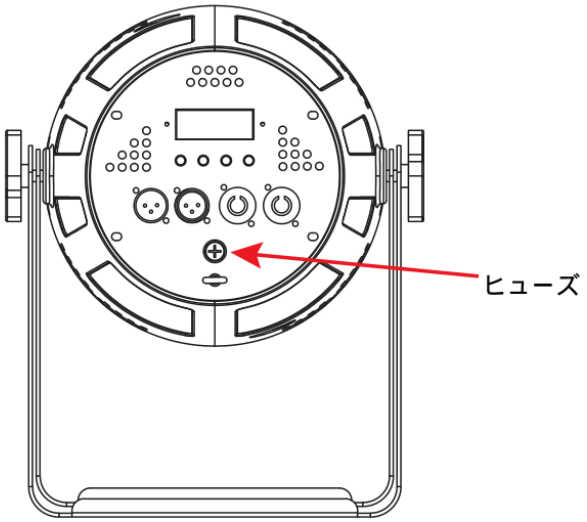
清掃

スモークやフォグの残留物、ほこりなどが付着すると光量が低下します。使用環境に応じて定期的に清掃してください。

- 外装と外側のレンズは、一般的なガラス用クリーナーと柔らかい布で拭いてください。
- 内部の光学部品の清掃が必要な場合は、有資格のサービス担当者に依頼してください。
- すべての部分が完全に乾いてから電源を接続してください。

ヒューズ交換

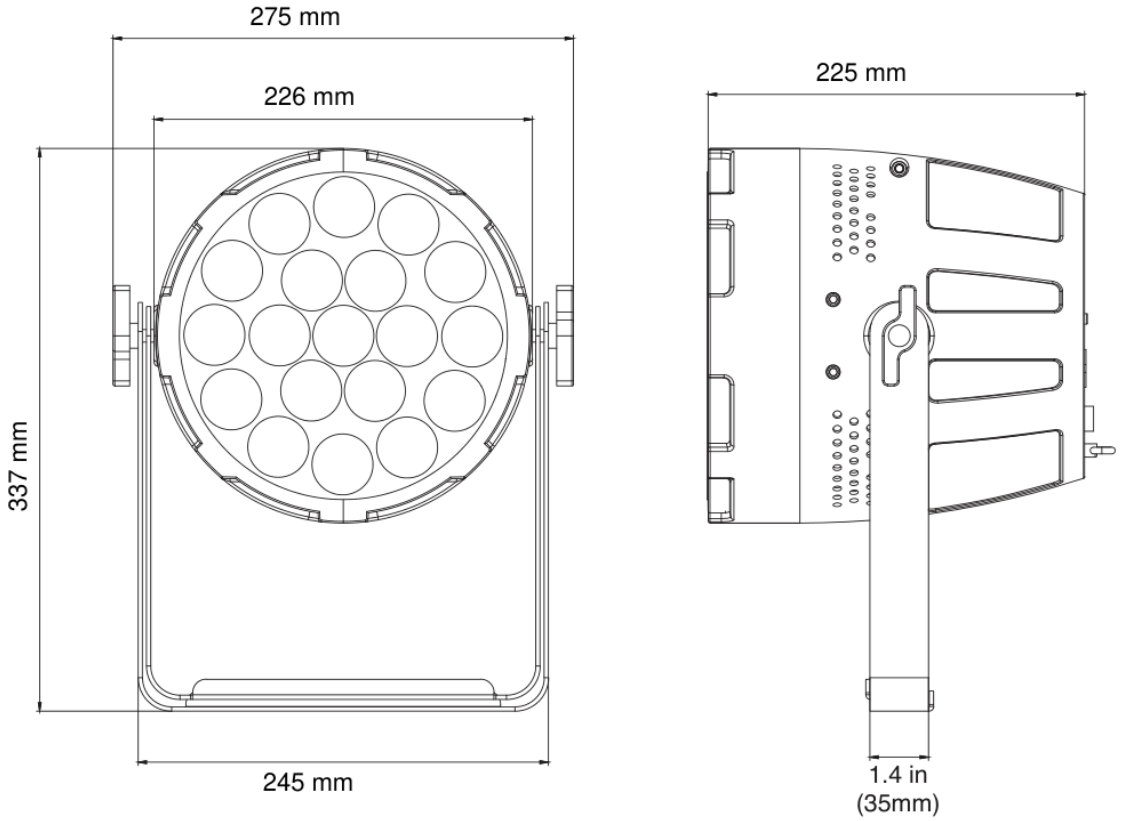
1. 電源プラグをコンセントから抜き、本体から電源ケーブルを取り外します。
2. 背面の電源・DMX端子付近のヒューズホルダーから、切れたヒューズを取り外します。
3. 同じ定格の新品のヒューズ（T3A 250 V）に交換します。

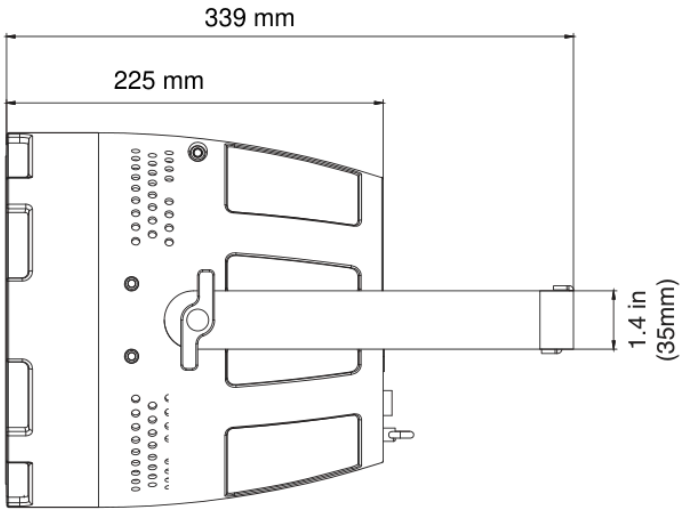


製品仕様

項目	仕様
光源	15 W RGBW 4-in-1 LED × 19基（LED寿命の目安：約50,000時間）
制御モード	DMX512、プライマリー／セカンダリー、オート、サウンドアクティブ、スタティック、サークルコントロール
DMXチャンネル	10ch／18ch
DMX入出力	3ピンXLR
調光	0〜100%（リニア）
電動ズーム	ビーム角 10°〜60°
ディスプレイ	LEDディスプレイ
電源	AC 100〜240 V、50／60 Hz
消費電力	200 W
ヒューズ	T3A 250 V
外形寸法	225 × 275 × 337 mm
質量	4.5 kg
保護等級	IP20（屋内用）
使用周囲温度	−20〜45 °C

外形寸法図





※ 寸法図の339 mmは、ブラケットを図の位置まで展開した際の全長です。